



2013年3月「赤ちゃんファミリー応援フェア」に参加



2012年10月 産後のママたちに、口腔ケアの講座を開催

## 同じ目標を持つ仲間たちに出会えた!

だから、もっとやる気になったんです



大野 淳子さん  
歯科衛生士

「えっ、私なんかでいいんですか?」  
インタビューの依頼をすると、謙虚にもそう言って戸惑う大野淳子さん。  
しかし、院長もご家族も感じていました。  
大野さんが歯科衛生士として、前よりも強い行動力と自信を持ち始めたことを!  
子育てと歯科医院での仕事が忙しいなか、なぜGoodbye Perioの活動に全力で取り組むのか。  
モチベーションが変わったきっかけについてお聞きしました。

### Goodbye Perioプロジェクトへの参加が大きな転機に

先日、院長にバレンタインチョコをもらったのですが、添えられていたカードにこう書かれていました。  
「自ら行動し学ぶ姿にとても刺激されています!」  
私のしていることをちゃんと見てくれていたのがうれしかったですね。  
実は、以前の私は歯科衛生士として積極的に行動するタイプではありませんでした。仕事は仕事、プライベートはプライベートと割り切る感じ。それが今年の9月、Goodbye Perioプロジェクトのメンバーとして、ある子育てイベントに参加してから変わったんです!  
来場者の多くは小さなお子さんを

### 歯科衛生士という資格とやる気があれば、

たった一人でも活動できる!

そのイベントではもうひとつ、大きな刺激になったことがあります。それは、同じ目標を持つ歯科衛生士たちと出会えたこと。「歯周病を予防したい。

持つ30代の方が中心なのですが、歯肉炎になってももたたく気づいていません。さらに、「歯周病はお年寄りになる病気」という間違った知識……。愕然とすると同時に、「これが私たちが予防の大切さを伝えてこなかった結果なんだ」と反省しました。  
歯科医院の外に出たことで逆に、臨床現場ですべきことがはっきり見えてきました。

「予防する方法があることを伝えたい」と本気で想っているのが、みんなの姿勢からひしひしと伝わってくるんです。そして、そのことを語り合ったわけでもないのに生まれる大きな一体感!  
「私は予防のプロ。予防の大切さをもっと伝えていかなくちゃ」

今までの私にはなかった強い気持ち  
が、急激に湧いてきました。

その後、子育て中のママたちに歯周病予防の大切さを伝える活動をひとりで行なったり、患者さんに「私は予防のサポートをします!」と自己紹介するようになったり。自分からどんどん動くようになりまし。この出会いで、やる気と自信をもらえたからこそですね。私の本気が伝わったのか、初めは私が休日にしかけるのを嫌がっていた主人も、今は応援してくれているんですよ!

## 自分の地域の歯科衛生士たちとつながれる! それがGoodbye Perioプロジェクトです。

「歯周病予防をもっと広めたい!」そんな思いを持った歯科衛生士が集まるこのプロジェクト。地域ごとのミーティングも活発化!一緒にイベントを企画するなかで、強い絆が生まれます。

ぜひあなたもメンバーに!  
登録はこちらから

<http://perio.tuftclub.jp/>

Goodbye Perio で検索!

メンバーの取り組みは、Facebookのファンページで紹介しています⇒

※フロス提案専用の模型「マルモ」の販売がスタートしました。詳しくは同封のチラシをご覧ください。